

No.148 山口県下関市（公民共創加速化事業）

地域力創造アドバイザー	加藤 遼氏（A429）
活用分野	地域資源を活用した地域経済循環、関係人口の創出・拡大、少子高齢化、子ども・子育て支援
活用期間（頻度）	令和6年度～令和8年度（月2,3回程度）
キーワード	#リノベーションまちづくり #新しい働き方の創造 #地域産業の活性化 #賑わい創出 #伴走支援 #テレワーク人材育成 #就業機会の創出 #女性活躍推進 #子育て支援 #ローカルベンチャー創出 #ローカル・ゼブラ育成 #関係人口創出・拡大 #ローカルイノベーション創出

【目的】

外部専門家の招へいにより、公民共創の取組を一層推進し、関係人口・交流人口の創出・拡大を図る。
また、地域住民を貴重な地域資源と捉え、特に女性の新たな働き方の創出に取り組むとともに、ローカルベンチャーを地域産業振興の一環として位置づけ、地域全体で積極的に受け入れるための機運醸成を行う。

【内容】

- 本市が推進するリノベーションまちづくり（働き方のリノベーション）の横展開として、昨年度開催したテレワークセミナーの実践編「テレワーク実践ワークショップ」を実施。
- 地域スポーツクラブ「FCバレイン下関」の選手らも参加し、地域スポーツ団体の業務を地域テレワーカーが担う可能性を検討。
- 地域テレワークのモデルとして地域企業の仕事を地域のテレワーカーが実施する「ローカルテレワークモデル」のモデル実証を行った。
- 地域企業の業務を地域テレワーカーが実施する「ローカルテレワークモデル」の実証を行い、成果報告会で地域企業・住民に発信予定。
- 外部専門家（講師）と連携し、ワークショップや実践段階での助言・サポートを実施。
- ローカルベンチャーの意識啓発を目的とした講座を開催し、専門家による基調講演を通じて、その意義や地域へのインパクトを共有した。



テレワーク実践ワークショップ



ローカルベンチャー講座

【成果（見込み）】

- テレワーク実践ワークショップの参加者27名（8割が女性）
- ローカルテレワーク成果報告会の参加者30名（想定）
- ローカルベンチャー講座の参加者25名